



広報
No.213

～ 文教のまち西原～

にしはら

町の世帯・人口
(平成元年9月現在)

世帯数	7,530戸
人口	25,303人
男	12,968人
女	12,335人

9月の人口移動
出生 36件 死亡 11件
転入 112件 転出 77件
婚姻 10件 離婚 2件

編集・発行/西原町役場企画課(広報係)・西原町字嘉手苅112番地 ☎09894(5)4533 印刷/(協)丸正印刷



大切に保管しましょう。

環境整備問題など中心に 婦人と町政を語る集い開催

「婦人の声を行政に反映させよう」と、十月三日午後二時より平成元年度西原町「婦人と町政を語る集い」が町(平安恒政町長)主催、町婦人会(大城静子会長)後援により町中央公民館で開催された。

これは、本町の将来像である「文教のまち西原」の町づくりを推進する「対話行政」、「町民参加」の一環として実施されたもので、町行政における総合的な婦人関係行政の充実、発展にも寄与していくというもの。

集いには、町婦人会役員はじめ、各支部婦人会代表六十余名が参加、環境整備問題、青年会育成問題などの町政に対する要望や意見が数多く提出された。

集いでは、小川町助役の開会あいさつ、平安町長の主催者あいさつと町政運営の説明がなされた後、早速、町婦人会の意見、要望、各支部代表の意見、要望を受けた。

それに対し、平安町長及び各関係課よりの回答、説明がなされ、最後に平安町長は、「提出された

主な内容

○二頁：第七回西原まつりのプログラム決定

☆第一回健康まつり

○三頁：南西石油より100万円

○四頁：町制施行十周年記念ヤングシンポジウム

○六頁：町民陸上競技場第二期造成工事スタート

☆ブラジルのミス着物が西原を訪問

○七頁：「体育の日」町民軽

スポーツ大会

○八頁：町政カレンダー

☆西中創立30周年記念式典11月11日に変更

諸問題を早速、充分検討を加え、すぐに解決できるもの、計画的に解決できるものに分けて、行政運営に反映させていきたい。」とあいさつの中でまとめた。

集い終了後、参加者全員による懇談会も行なわれ、町行政側と婦人会との交流もなごやかに行なわれた。

第七回西原まつりプログラム決定 見るまつりから参加するまつりへ

町制施行十周年記念第七回西原まつり実行委員会（平安恒政実行委員長）では、来たる十一月四日、五日に開催される『第七回西原まつり』のプログラムを決定した。

同実行委員会では、町民の総参加による二十一世紀へ向けてはばたく本町の輝かしい将来を展望し、地域産業・教育芸能文化の振興と町民相互の融和と一層の町民意識の高揚を図ることを目的に町内の各種団体や学校、自治会、事業所等をはじめ各種関係機関の積極的なご理解とご協力のもとに見る

町制施行10周年記念第7回西原まつりプログラム

時 間		行 事 内 容
11月4日(土)	10:00~12:00	町内一円商工パレード
	14:00~	開祭宣言
	14:15~18:00	農産物・農産加工品・花弁盆栽・手工芸品・児童生徒作品等展示会 (15:00より苗木・花の種子無料配布・農産物即売)
	14:15~15:00	西原中学校吹奏楽部演奏
	15:00~15:30	町子連 子供エイサー
	15:30~16:00	西原中学校吹奏楽部マーチング演奏
	16:00~16:30	国際芸能ショー(国際センター研修生・琉大留学生)
	16:30~18:00	カラオケ大会
	18:00~20:00	ミス西原選出大会・ママさんコーラス・民謡ショー
	20:00~21:00	カチャーシー大会(自治会・事業所・各種団体等)
11月5日(日)	21:00~21:15	花火ショー
	10:00~15:00	農産物・農産加工品・児童生徒作品等展示会
	10:00~12:00	みんなであそぼー グランドゴルフ
	10:00~13:00	チーム対抗綱引き競技大会
	11:00~12:00	表彰式
	12:00~13:00	ロックコンサート (琉大ロックグループ・西原高校軽音楽部)
	13:00~13:30	西原高校吹奏楽部マーチング演奏
	13:30~14:00	町子連 子供エイサー
	14:00~14:45	集団演技(町老人クラブ・町婦人会)
	14:45~16:30	チビッコ大集合(YES・NOクイズ・ギリ短人形劇)
	16:30~17:30	芸能ショー(劇団・与座兄弟一行)
	17:30~19:30	獅子の共演・子供芸能・棒術
	19:30~20:15	内閣エイサー
	20:15~21:00	踊りの夕べ
	21:00~21:15	花火ショー
	21:15~21:30	開祭宣言

☆プログラムは変更されることもあります。

年を記念する第七回西原まつりへのご家族、お隣り近所、おさそい合せでの参加を期待します。

なお、第七回西原まつりプログラムは次の通りです。

63年度町一般会計決算など認定 平成元年第七回町議会定例会

平成元年第七回町議会定例会が九月二十五日から二十九日の五日間の日程で開かれ、町当局から提出された九件の議案は、常任委員会、決算審査特別委員会などを経て原案通り、全会一致で可決されました。

- 今回、可決された主な議案は、
①昭和六十三年町一般会計歳入歳出決算認定②昭和六十三年度町

- 国民健康保険特別会計歳入歳出決算認定③昭和六十三年度町老人保険特別会計歳入歳出決算認定④昭和六十三年度町水道事業会計歳入歳出決算認定⑤平成元年度町一般会計補正予算議決⑥平成元年度町水道事業会計補正予算議決⑦町民陸上競技場造成工事請負契約締結⑧固定資産評価審査委員会の委員の選任⑨人権擁護委員候補者推薦

につき意見を求めることなどである。また、都市型戦闘訓練施設建設の即時中止に関する意見書も採択され、十名の一般質問なども行なわれた。なお、人権擁護委員及び固定資産評価審査委員は次の方々です。

【人権擁護委員】

平良清仁（字兼久17番地）

大城静子（字小橋川46番地）

城間期一（字翁長474番地）

【固定資産評価審査委員】

安里寛盛（字上原261番地）

11月25日26日に第一回健康まつり

自分で出来る健康づくりを考える

“自分の健康は自分で守ろう”

設ける予定。

町民のみならず、スローガンをとっている①見つめなおそう自分の健康②めざそうヘルスアップのもと、積極的にご参加下さるよう左記により呼びかけいたします。

記

日時―平成元年11月25日(土)

午後一時―午後五時

☆平成元年11月26日(日)

午前十時―午後五時

場所―西原町民体育館

※準備するもの

運動のできる服装とタオル

健康まつりでは、パネル、運動、イベント（操体等）、住民健診、本（健康関係）の販売コーナー等を

ご存じですか！税を知る週間

（平成元年11月11日～17日）

税務署では税を国民一人一人が身近なものとして考え税を正しく理解・認識していただくために各種の行事を行います。みなさんの多数の御参加をお待ちしております。

- 税金展(13日・15日 マチナトショッピングセンター)
- 税理士の税金無料相談(13日・15日)
- 記念講演(14日14時～16時 沖縄郵便貯金会館)
(講師) 沖縄国税事務所長 長野信行
沖縄県公害衛生研究所長 吉田朝啓
- 税務署・町税務課職員の税金相談
(15日 西原町役場
16日・17日 ウラソエショッピングセンター)

年末調整説明会のお知らせ

- 日時 11月20日(月)
午後1時30分～午後4時まで
- 場所 西原町中央公民館
- 内容 スライド映写、年末調整のしかた、地方税、法定調書の作成等
(お問合わせ)
北那覇税務署 法源第一部門
TEL 0988-77-1324 (代)

二人目の子どもから支給されます。

お済みでしょうか？

二番目以降に生れた子どもは、児童手当の請求書を福祉課に提出いたしましたでしょうか。

義務教育就学前の児童を含む十八才未満の児童を二人以上養育している方で収入が一定の額未満の場合に支給されます。なお、自分のお子さんでなくても、その児童を監護し、一定の生計関係があれば受給できる場合があります。

※義務教育就学前の児童とは、満六才に達した日以後における最初

の三月三十一日以前の児童をいい、

病弱、発育不完全その他やむを得ない事由のため就学困難と認められ、現に就学していない児童が含まれます。

児童手当の額は、二番目の児童には月額二、五〇〇円、三番目以降の児童には、一人につき月額五、〇〇〇円が義務教育就学まで支給されます。なお、二月、六月、十月にそれぞれ前月までの手当が支給されることになっております。また、受給者の方は毎年六月中に

児童の養育の状況などを確認するため、現況届を提出する必要があります。届を提出しないと、受給資格があっても、六月以降の手当を受けられなくなることがありますので、必ず提出して下さい。児童手当の受給資格があると思われる方で、まだ手当の支給を受けていない方は町役場福祉課へ申請の手続をして下さい。

また、受給者が、公務員の方は職場で申請して下さい。

※詳細は、福祉課 五―五〇一―(十三番)までお電話下さい。

税務だより

総称して「固定資産」といいます。を所有している人に対し課税されることになっているからです。

問 私は昭和六十三年十一月に自己所有地の売買契約を行ないましたが、買手への所有権移転登記は平成元年二月に完了しました。平成元年度の固定資産税は誰に課税されますか。

答 平成元年度の固定資産税はあなたに課税されます。

固定資産税は毎年一月一日(賦課期日)といえます。(現在で、土地、家屋、償却資産(これらを

問 土地について、三年に一度評価替えが行われ、次の評価替えまでの間は価格が据え置かれると聞きましたが、毎年税額が上がるのはなぜでしょうか。

答 三年に一度の土地の評価替えに伴って税負担が一挙に増加するのを緩和するため、前年度の税負担を基礎とした段階的な負担調整措置が適用されているから

です。

昭和六十三年の評価替えに伴う平成二年度までの税負担については、宅地等の場合には毎年度の税負担の増加が最高三割を超えない範囲で、一般農地の場合は最高二割を超えない範囲で負担調整措置を講ずることとされています。



屋根付きバス停建設資金へ

南西石油(株)が100万円贈る

「屋根付きバス停留所の建設のために役立てて下さい」と、十月十一日午前、南西石油株式会社(字小那覇858番地)高橋裕副社長が町(平安恒政町長)を訪問、寄付金百万円を贈った。

本町では、屋根付バス停の設置については、町民より強い要望があり、町予算に組む一方、町内の企業に対しても協力要請を行なっていたところである。

贈呈式後、平安町長は、「南西石油さんには、これまでも幾度となく多額の寄付をいただき感謝をしているところであり、今回も、屋根付きバス停資金としてご協力を賜りました。

バスを利用する町民が、悪天候でも不自由しないバス停の建設のために活用していきたい」とお礼を述べた。



南西石油(株)より町へ100万円の寄付
：10月11日、町役場にて

下翁長と琉大南入口に信号機

下翁長(県道38号線)に設置された、本町で今年、二基目の信号機の、点灯式が十月三日午前、比嘉盛一浦添警察署長、平安恒政町長をはじめ関係者多数の参加で挙行された。

なお、九月十九日においては、同県道は、児童生徒の通学路と同時に、那覇、浦添から本町へ通じ、産業、経済の中心的役割を果たす重要な幹線道路である。

税金相談(税務所・町税務課)にお気軽にお出で下さい

日時：平成元年11月15日(水)午前10時～午後4時、町役場二階会議室

感性と創造力を!

町制施行10周年記念『ヤングシンポジウム』

いま、ニーセーターの若い感性と創造力、
スローガン 熱い息吹と力を「まちづくり」に!



郷 京子
(仲西中学校教諭)



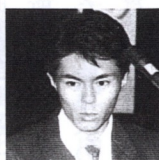
与那嶺雅彦
(小波津青年会々長)



宮城 辰三
(町商工会青年部々長)



新里 泰久
(町農業青年クラブ副部長)



喜屋武昌健
(桃原青年会々長)



赤嶺 一政
(沖縄県青年団協議会々長)



10月1日(月)町中央公民館

「まちづくり」のポイント

青年と青年会の活性化で!

「いま、ニーセーターの若い感性と創造力、熱い息吹と力を「まちづくり」に」をスローガンに、町制施行10周年記念『ヤングシンポジウム』を十月一日(日)午後一時半より町中央公民館ホールで町(平安恒政町長)・「ヤングシンポジウム」実行委員会(赤嶺秀政委員長)の主催、町商工会青年部・島尻青年会議所西原小委員会琉球放送株、株中縄タイムス後援、(財)地域活性化センター協賛により開催した。

会場には、中高生からお年寄りまで町民約二百五十名余が参加、記念講演・アントンウィッキーさんのテーマ「珍談、奇談の日本国おもしろ話」と題する、日本人の物の見方や考え方、日本文化についてのユーモアある講演と「若者とまちづくり」をテーマに行なわれたパネルディスカッションの六名のパネリストやフロアからの活発な意見、質問、要望などを熱心に聞いた。

ディスカッションでは、四名の先生方が適切な助言を行ない、二十一世紀に向けての若者の町づくりを進める姿勢、生き方についてアドバイスした。

なお、「若者とまちづくり」パネルディスカッションでは、まちづくりは、青年及び青年会の活性化が重大なポイントとしてあげられた。

パネリストの提言!

◎青年の役割とまちづくり

現代社会において、主体的に活動するためには、地域と行政と他団体との連携を密にすると同時に、行政側は、青年の意見を言える場

一人ひとりが地域を愛し、仕事に自信と誇りをもつことが大切であり、青年会を活性化させるためには集まる場をつくることである。

へ 赤嶺 一政さん

◎若者と地域づくり

若者と地域活動においては青年会活動が大きなウェイトを占めると思います。



(町体育協会々長)
城 間 期 一
(コーディネーター)

若者達の感性で新しいまちづくりを

西原町は、復帰を境に人口が急増し、現在では二万五千人余になつてゐる。

西原町の将来像は「人間性豊かな文教のまち西原」で、「人間性豊かな文教のまち」、「明るい住み良い平和なまち」、「豊かで活力のあるまち」といった三つの柱から成る。

町政運営の基調として「反戦平和」、「町民参加」、「対話行政」の

◎農業の振興とまざつくり

国際交流を交えながらの農業振興を考えている。

本町は都市化と並行し農家人口が減少しており、後継者の育成が図られていない。

国際センター研修生と交流を進めながら若い青年の育成と農業の国際化も同時に進めたい。

農家経営の意識をもっと高めなくてはならないし、行政の援助を強く要望したい。

三項目をあげ、大きな成果をあげている。

町制施行10周年記念事業としてヤングシンポジウムを開催することとは、誠に時宜を得たものであり、若者達のエネルギーをいかに爆発させるか、それを模索するのがヤングシンポジウムである。

ヤングシンポジウムが、若者達の感性で町づくりを考え、その一端を担い、今、下火になつてゐる若者達の活動が活性化できれば成功であり、本町で生まれた若者、新しく町民となつた若者は、等しく西原町民である。

新しいふるさとづくりに向けて共に手をたずさえて進んでいくためのものです。

を新設して、学生や若者が安全で楽しめる施設等を配備、オシャレ感覚のある買い物のできる若者のまち、学生のまちのイメージあふれるまちづくりを提案する。

へ 宮城 辰三さん

◎快適なまちづくり

本町は、地理的条件が良く人口が急激に増加しているが、都市基盤の整備が遅れた状態で都市化が進んでいる。

町の中心部を走る県道38号と29号線沿の市街化により、商業店舗、工業専用地域における各種企業の集まるものと思われる。

税を知る週間記念講演会：平成元年11月14日(火)午後2時、沖縄郵便貯金会館
テーマ「税務行政の現状と課題」・「世代ごとの役割と生きがいを知ろう」

まちづくりと若者の

助言者の声



玉城政光氏
(琉球大学教授)

青年の行動を自発的、自主的、積極的にさせるには、メリットをどう与えるか考える必要がある。そうするためには、一人ひとり表彰し評価する。

更に、行動することが、五年、十年、二十年後のビジョン(将来の展望)を理解、徹底させれば青年らは動かせる。

青年会という組織に加入し、こつこつと経験することで、豊かな経験と知識ができ、ビジョンが出来る。まちづくりにも参加することが出来る。

若者とまちづくり



「若者とまちづくり」をテーマにパネルディスカッション

をつくる必要がある。

行政と地域と青年会が密着しない限り、まちの活性化は難しいのではないだろうか。



比嘉盛加氏
(日本生涯教育学会員)

青年が、どういう世代で、どんな時代に生きているのかを見つめれば、何をすべきか分かるはずである。

現代の若者は、自分で責任を持つたり、社会的に認められるよりも、どうにかなると考える人が多い。

学校教育でも、自分を見つめる教育、自己理解をさせる必要がある。自分はいかに生きるかをあらゆる場で教育する必要がある。

学校もオープンにし地域社会に解放し、情報提供の場として見直し活用していく考えも重要視される。

どこの青年会でも「人が集まら都市化が進むにつれて地域への関心が薄いのかも知れないが、現状は若い青年の参加が少なく、先輩方の協力なしでは活動できない。大きな問題として地域意識がないということである。

教育的立場から小中学生に地域対抗意識を持たせるよう行政側の働きかけを要望する。

学校でのクラブ活動等を通し協調性を身に付けさせる事も青年会の参加につながる。

青年会活動が活発にならないければ、地域の活性化は図れないと思われる。

喜屋武昌健さん



幸喜徳子氏
(沖縄石油ガス(株)常務)

沖縄は、国際感覚を持った県であり、若者は、是非大きな視野と広い気持ちを持った人になってもいい。

国際感覚を養うために、外国人と交流を持ち生きた英語の勉強を行ない個人レベルの国際交流をするのもよい。

地理的条件からみれば亜熱帯果樹振興とすばらしい海を活かした観光地づくりを提案したい。

若者は、将来の自分を見つめ、今日一日を精いっぱい過ごしてほしいし、「まちづくりは誰かがやるだろうではなく、自分がやるんだ」との気持ちを持つてほしい。

地域活性化とまちづくり

地域振興のため諸活動を展開しているが、地域活性化のために、企業PRと製品展示を行ない町内企業の製品を地域住民に紹介し、商工業の発展に寄与したい。

行政への要望として、琉大、キリ短を核とした都市計画で、坂田通り周辺に商店街、レジャーセンター、娯楽施設等を誘致すると同時に、キリ短から坂田小に通じる道路に「コミュニティ道路」

新里 泰久さん



平安恒政氏
(西原町長)

これからの青年会活動、あるいは青年の地域活動に参加する方法はいくらでもあると思われるが、青年会の組織自体が時代に即した組織見直しが必要だと思ふ。

町立図書館の計画や人材育成、公園整備、国際化時代への対応、行政区の見直し等については、地域活動や青年会活動など、地域の文化の継承発展にも大きく関係があり、対策を検討していきたい。

農業、商業、工業の発展を推進し、二十一世紀を展望するまちづくりに向け努力をしていきたい。

工業専用地域における各種企業のれるものと思われる。

快適な生活環境づくりは、各種土地の有効利用を積極的に推進することが望まれる。

文化・教育とまちづくり

二十一世紀を展望するまち「サンライズ・マリニピア西原」の構想があるが、ニセター(青年)の感性を生かし、反映させ、素晴らしい西原町のまちづくりを行政に望みたい。へ与那嶺雅彦さん

日本語を正しく読み書きできるということは、大切な文化で、全ての基盤である。

読書の環境づくりと同時に移動図書館や地区公民館などの図書コーナーなども検討できないものか。

いつの時代でも子供たちは、遊びの中で、人との接し方のルールを学び、思いやりや生きる喜びを体験してきている。

公民館の開放をやり、子どもだけでなく家族と共に楽しめる公園などの環境整備に力を入れてほしい。

教育の推進においては、地域と家庭と学校が一体となり大人が勇気と愛情をもって地域社会の中で、子どもを育て、いく姿勢が必要である。

へ郷 京子さん

平成元年度各区対抗壮年ソフトボール大会：11月26日(日)、西原中グラウンド
わたしたちは、スポーツに親しみ、健康の増進につとめましょう。

第二期造成工事がスタート

完成が待たれる町民陸上競技場

町民陸上競技場第二期造成工事の起工式及び地鎮祭が、十月九日



町民陸上競技場第二期造成工事で起工式：10月9日

午前、町運動公園内の陸上競技場予定地で工事関係者が出席する中で挙行された。

起工式には、平安恒政町長、親泊輝武町議会議長、与那嶺浩町教育委員長のほか、来賓多数及び工事関係者約四十余名が参加、工事期間中の安全と工事の完成を祈願した。

同陸上競技場は、多目的広場として町民のスポーツの振興、いこいの場として完成が待たれており

「犯罪捜査」にご協力を！

我が国は、最も治安の良い国と言われておりますが、近年、急激な社会情勢の変化等により、警察の捜査活動は、年々難しい状況に直面してきております。

へのご理解と御協力を呼びかけています。

記

特に、昨年から今年にかけては、

幼児等を対象とした誘拐事件や通

り魔事件、金融機関対象強盗事件

等々、社会的反響の大きい犯罪が多発しています。

警察では、住民の皆様へ、特に

右記にあげる点を中心に捜査活動

○犯罪について知っていることは積極的に通報を！

○聞き込み捜査にご協力を！

○被害に遭ったときは必ず届出を！

○「事件かな？」と思ったら一

一○番通報を！

○指名手配人の検挙にご協力を！

今回の造成工事が終了すれば、本格的な施設整備がスタートすることになる。

なお、今回の造成工事面積は、三万六千平方メートル、工事費九、七八五万円となっている。

健康保険・厚生年金保険は働く人の生活を守る制度

社会保険は、病気、ケガ、

死亡などの不測の事故や老後の生活に備えて、働く人たちが

が収入に応じて保険料を出し

合い、これに事業主も負担し

て、万一のときに医療や年金

などの給付を受け、生活の安定・保障を図る目的でつくられた制度です。

健康保険は、従業員やその

家族が病気やケガなどの場合

に、厚生年金保険は、従業員

が老齢・障害又は死亡の場合

にそれぞれの生活をしっかりと

守るしくみになっています。

法人事業所で働く人は全て

健康保険・厚生年金保険に必ず

加入しなければなりません

※加入についてのご相談は、

沖縄県生活福祉部保険課

☎〇九八八―六七―六四八一

祖父の出身地を表敬訪問

ミス着物・西原・アンドレア・サユリさん

ブラジル・ミス着物（琉装）の西原・アンドレア・サユリさん（18

歳）が、十月十一日午前、祖父の西原蒲戸（故人）の出身地である

本町を訪れ、平安恒政町長を表敬訪問した。

サユリさんは、ブラジル沖縄文化交流使節団として、那覇まつりを

はじめ公式日程を消化し、親類を訪問、二十一日まで滞在予定。

平安町長は、歓迎の花束を贈り、「本町にとっても名誉なこと、今後、ブラジルと西原町を結ぶ

出発点として活躍することを希望します。」と激励した。

なお、町では、記念品として、サユリさんに琉球人形のプレゼントを贈った。



ミス着物（琉装）の西原・アンドレア・サユリさん来町：10月11日、町役場

寄付金

香典返し

ん、米寿を記念し町社協へ一万円。

▽字呉屋10番地・与儀カメさん、

米寿を記念し町育英会、町社協、

町老人クラブへそれぞれ一〇万円。▽字翁長240の3番地、宮平光吉さ

ん、故長女明子さんの香典返しと

米寿を記念し町社協へ一〇万円。して町育英会、町社協へそれぞれ

▽字翁長454―13番地、伊佐真林さ

『体育の日』に健康の維持増進図る

子ども達も空カンころがし等に挑戦

—いいアセながそう—をテーマ



第2回町民軽スポーツ大会のもよう
：10月10日、町民体育館

に『体育の日』町民軽スポーツ大会が、十月十日午後十時より町民体育館で町（平安恒政町長）・町教育委員会（稲福恭助教育長）主催により開かれた。

これは、『体育の日』に町民総ぐるみでスポーツに目をかたむけ軽スポーツを通して町民相互の親睦と健康の維持増進を図ることを目的としたもので、親子づれなどを含む町民百名余が参加

文化の継承・発展で地域活性化
小波津農村振興会が文化講演

「自分達の住む地域について学ぼう」と、九月二十九日午後八時より小波津農村振興会（小波津正行会長）では、年間行事の一環として文化講演会を開催した。



「私達のくらしと文化財」で講演会
：9月29日、小波津集落センター

講師に迎えられた当間嗣一氏（県立博物館主幹）は、「私達のくらしと文化財」をテーマに、沖縄の文化、西原町の歴史、小波津部落の由来等について語る一方、先人達の築いた文化の正しい継承・発展をさせることの重要性を指摘した。また、そのことが、地域コミュニティの形成、地域活性化につながることを強調した。

大会は、午前中の体力測定、午後の軽スポーツに分けて行なわれ体力測定では、①急歩②垂直跳び③反復横跳び④ジグザグドリブル⑤握力などの壮年体力測定に挑戦各参加者が真剣に取り組み、午後の軽スポーツでは①ラケットテニス②ボックスホッケー③輪投げ等のゲームにも挑戦、楽しい一日を過ごした。

町商工会青年部（宮城辰三部長）では、八月二十五日午後六時より町民体育館において「子供映写会&西原高校ロックコンサート」を開催した。

これは、町内青少年の健全育成と青少年の発表の場を提供しようとして開かれたもので、会場には、児童生徒や父母など約二百五十名余が参加、西原高校軽音楽部（山城多一郎部長）所属の四グループ（レディー、ピアス、ザ・ゲロゲロ、

親子二百五十名余が参加
商工会青年部がロックと映写会

ガンズ&チューリップ）の若さあふれるエネルギー溢るロック演奏と心あたたまるアニメーション映画を観賞した。

なお、宮城町商工会青年部々長は、「最近の子供達は、戸外に出て遊ぶ機会も少なく、親と子の対話を提供すると共に、親子での対話の話題を与える事で、青少年の健全育成が図れると思う。」と同事業の目的について語っていた。

本町代表が五個のメダルを獲得
第二十五回県身障者スポーツ大会

第二十五回沖縄県身体障害者スポーツ大会（沖縄県・那覇市・県身体障害者福祉協会主催）が、去る九月、那覇市奥武山陸上競技場で開催され、本町より八名の選手が南部地区代表として出場、五個のメダルを獲得、関係者より喜ばれている。

第25回県身障者スポーツ大会
本町選手出身者成績表

氏名	住所	種目	成績
玉那覇春子	嘉手苺137-2	ハンドボール投	金
大城 英光	小橋川96-3	砲丸投	金
喜屋武良春	我謝655	ソフトボール投	金
玉那覇俊雄	嘉手苺32-7	一〇〇メートル	銀
崎原 盛男	与那城312	ソフトボール投	銀
普久里宗栄	我謝	ソフトボール投	銅
玉城 康雄	与那城248-2	卓球	四 位
糸数ノリ子	翁長65	ソフトボール投	雨天中止

身体障害を克服、南部地区代表で活躍した本町選手団及び関係者。



身体障害を克服、南部地区代表で活躍した本町選手団及び関係者

沖縄県南部福祉事務所移動家庭児童相談のお知らせ

日時：平成元年11月22日(水)、午後2時～4時、町社会福祉センター

11月 NOVEMBER 町政カレンダー

しも つき
(霜 月)

☆家族プランを入れご活用下さい。

日	旧暦	潮汐	行事予定	16(木)	18	主 2:48 通 9:27 主 14:52 通 20:36	1才半健診 13:00~町中央公民館
1(水)	10/3 赤口	主 2:07 通 8:41 主 14:09 通 19:52	壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド	17(金)	19 仏滅	主 3:35 通 10:19 主 15:39 通 21:19	老人講座 10:00 町社会福祉センター 母親学級 13:30 町社会福祉センター 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド
2(木)	4 先勝	主 2:40 通 9:16 主 14:41 通 20:19	うた声講座 20:00 町中央公民館 着付講座 14:00 町中央公民館 生花講座 14:00 町中央公民館	18(土)	20 大安	主 4:24 通 11:16 主 16:35 通 22:10	読書講座 14:00 町中央公民館
3(金)	5 友引	主 3:14 通 9:59 主 15:13 通 20:52	老人講座 10:00町社会福祉センター 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド	19(日)	21 赤口	主 5:20 通 12:21 主 17:49 通 23:18	インフルエンザ 9:00~町中央公民館
4(土)	6 先負	主 3:56 通 10:50 主 15:55 通 21:32	読書講座 14:00 町中央公民館 第7回西原まつり 14:00~西原東中学校(5日迄)	20(月)	22 先勝	主 6:23 通 13:29 主 19:23	手芸講座 14:00 町中央公民館 3才児健診 13:30~町社会福祉センター 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド
5(日)	7 仏滅	主 4:46 通 11:56 主 16:56 通 22:25	第7回西原まつり 10:00 西原東中学校 手芸講座 14:00 町中央公民館 インフルエンザ 9:00~町中央公民館	21(火)	23 友引	主 5:53 通 12:35 主 17:33 通 23:02	第5回西原町社会福祉大会 14:00町中央公民館 操体教室 14:30~町社会福祉センター
6(月)	8 大安	主 5:51 通 13:16 主 18:31 通 23:51	壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド	22(水)	24 先負	主 2:35 通 9:44 主 15:19 通 21:53	移動家庭児童相談 14:00 町社会福祉センター 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド
7(火)	9 赤口	主 7:10 通 14:29 主 20:12	操体教室 14:30~町社会福祉センター	23(木)	25 仏滅	主 3:54 通 10:42 主 15:58 通 22:37	着付・生花講座 14:00 町中央公民館
8(水)	10 先勝	主 1:40 通 8:31 主 15:22 通 21:25	着付・生花講座 14:00 町中央公民館 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド	24(金)	26 大安	主 4:52 通 10:28 主 16:31 通 22:13	老人講座 10:00 町社会福祉センター 母親学級 13:30~町社会福祉センター
9(木)	11 友引	主 3:11 通 9:37 主 16:05 通 22:19		25(土)	27 赤口	主 5:37 通 11:08 主 17:00 通 23:48	読書講座 14:00 町中央公民館 第1回西原町健康まつり 14:00 町民体育館
10(金)	12 先負	主 4:22 通 10:32 主 16:45 通 23:06	老人講座 10:00 町社会福祉センター 母親学級 13:30~町社会福祉センター 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド	26(日)	28 先勝	主 6:15 通 11:46 主 17:32	第1回西原町健康まつり 10:00 町民体育館 インフルエンザ 9:00~町中央公民館 壮年ソフトボール大会 9:00 西中グラウンド
11(土)	13 仏滅	主 5:21 通 11:18 主 17:20 通 23:52	読書講座 10:00 町社会福祉センター 西中創立30周年記念式典 13:00 西原中学校	27(月)	29 友引	主 0:18 通 6:52 主 12:18 通 18:00	手芸講座 14:00 町中央公民館
12(日)	14 大安	主 6:13 通 12:02 主 17:58	手芸講座 14:00 町中央公民館 インフルエンザ 9:00~町中央公民館	28(火)	11/1 大安	主 0:51 通 7:25 主 12:53 通 18:32	
13(月)	15 赤口	主 0:35 通 7:02 主 12:46 通 18:36	壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド	29(水)	2 赤口	主 1:22 通 8:01 主 13:25 通 19:01	
14(火)	16 先勝	主 1:17 通 7:52 主 13:26 通 19:13		30(木)	3 先勝	主 1:57 通 8:38 主 14:00 通 19:36	着付・生花講座 14:00 町中央公民館
15(水)	17 友引	主 2:02 通 8:40 主 14:08 通 19:54	着付・生花講座 14:00 町中央公民館 離乳食実習 13:30~町中央公民館 壮年ソフトボール教室 19:30 西中グラウンド				

11月11日(土)に挙行

西原中学校創立30周年記念式典

西原中学校創立三十周年記念事業期成会(平安恒政会長)では、記念事業として西原中学校歴史資料館、木陰庭園の設置、記念誌の発刊など各種事業を展開中。

同期成会では、記念事業の成功に向けて広く町民はもとより同校卒業生の皆様の積極的なご協力をお願いしている所であります。

さて、先般ご案内されておりました同期成会主催による西原中学校創立三十周年記念式典の日程について左記の通り、変更になりましたので、町民はじめ関係者の皆様にお知らせすると共にご協力を賜りますようお願いいたします。

記

日時・11月11日(土)午後一時
場所・西原中学校体育館

編集委員会より

今月は、第七回西原まつり、第一回健康まつりと町民相互の融和を深める絶好の行事が実施されます。町民の皆様には、であい・ふれあい、町民意識の高揚を期待!

西原中学校創立30周年記念式典：11月11日(土)午後1時、西原中学校